

## 案件概要表

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	インド
2. 事業名	マハラシュトラ州における HIV/TB の治療成績改善プロジェクト
3. 事業の背景と必要性	アジア諸国では HIV 結核 (HIV/TB) の増加傾向がみられる。結核感染者数が世界最多・HIV 感染者数は世界で 3 番目のインドでも多くなる傾向があるため、HIV/TB 患者への適切な診断・治療法選択のための知識・技術が必要とされている。HIV/TB の病態は典型的な結核と異なり、喀痰検査では診断できない例が多いため、結核発症者の早期診断が困難で、重症化や感染の拡大を起し、高い死亡率に繋がっている。HIV/TB 患者の治療には投薬による副作用・免疫再構築症候群などの炎症反応が伴うが、現在一般的に行われている検査では炎症原因の特定は難しく、適切な治療法選定がなされず、身体的負担から治療を中断してしまうケースもある。また、多数の検査項目により、病態をモニターしていることから、患者に肉体的・精神的な負担が生じている。マトリセルラータンパク質 (MCP) は炎症組織・体液に存在し、炎症細胞の制御に関与する蛋白で、血漿の量はウイルス量、炎症 (免疫再構築症候群を含む)、疾患の重症度を反映する。HIV/TB 診断・治療法の上記の課題対応のため、インド国立エイズ研究所 (NARI) の要請に基づき、MCP 検査の導入を行う。
4. プロジェクト目標	MCP 測定検査導入により HIV/TB 患者の副反応による身体的負担が軽減する方法がまとめられ、配布・周知される
5. 対象地域	インド国マハラシュトラ州プネ市
6. 本事業の対象となる人々	HIV/TB 治療・研究にかかわる機関 (NARI) の医療従事者と感染者増加の阻止に関わる ART センターの医師やヘルスワーカー
7. 事業活動と期待される変化	<p>&lt;活動&gt;</p> <p>0-1. 患者選定の条件を明確化する</p> <p>0-2. 収集する臨床症状、検査数値を明確化し、NARI が患者データ入力フォーマットを作成する</p> <p>0-3. フィールドワーカー検査技師が条件に沿って対象患者を選定する</p> <p>0-4. フィールドワーカーが対象患者からプロジェクト参加の同意書を取り付ける</p> <p>0-5. フィールドワーカー、検査技師、ART センター従事者が対象患者の情報を収集し、データを入力する</p> <p>1-1. MCP 検査及び必要な検査が実施される</p> <p>1-2. 検査技師と NARI が副反応の診断で MCP 蛋白の変動が臨床的に特に有効であった症例を解析する</p> <p>1-3. NARI と日本人専門家が MCP 蛋白の変動がどの副反応に最も特異的かを明らかにする。</p> <p>1-4. NARI と検査技師が結核における重症度を反映する MCP 値を決定する</p> <p>1-5. NARI と検査技師が治療終了時の成功者と失敗者の MCP 値の変動を解析する</p> <p>1-6. 日本人専門家が解析、分析について、確認・指導をする</p> <p>1-7. NARI と日本人専門家、検査技師、フィールドワーカーが ART センターに MCP 値と重症度、副反応、治療反応性の相関について報告する</p> <p>1-8. MCP 検査と他マーカーの相関関係をまとめた診療手引きを作成する</p> <p>2-1. NARI と日本人専門家によって MCP 検査を含む検査項目と臨床症状との相関関係を解析する</p> <p>2-2. NARI と日本人専門家によって検査項目のうちどの項目の上昇や異常反応の組み合わせが免疫再構築症候群 IRIS によるものかを検証する</p> <p>2-3. NARI と日本人専門家によって省略できる検査項目を提案する</p> <p>2-4. 省略できる検査項目について、診療手引きに記載する</p> <p>2-5. NARI と日本人専門家及により上記分析結果及び省略できる検査項目について、NARI と ART センターの定期会議及び NACO に報告する</p> <p>2-6. NARI と日本人専門家によって治療抵抗性を反映できる MCP 値を決定する。</p>

	<p>&lt;期待される変化&gt;</p> <p>0. MCP 測定導入に係るシステムが整備される</p> <p>1. MCP 値を用いて患者の重症度を把握し、治療反応性を理解できる</p> <p>2. MCP 測定導入により、省略できる検査項目が明らかになる</p>
8. 実施期間	(西暦) 2020 年 12 月～2023 年 4 月 (2 年 4 か月)
9. 事業費概算額	4,834 千円
10. 事業の実施体制	日本側：学校法人 順正学園 吉備国際大学 インド側：NARI (National AIDS Research Institute)
<b>II. 提案団体の概要</b>	
1. 団体名	学校法人 順正学園
2. 活動内容	学生の留学、留学生の受け入れ、海外の研究施設との学術交流協定締結が活発である。国際福祉・国際協力関係の研究交流が活発で、研究者・学生の双方向的交流によりグローバル人材育成に努力している。